

# 令和4年度潮田地区センター事業計画書

## 1 NPO 法人 鶴見区民地域活動協会の事業方針

鶴見区民地域活動協会は、鶴見区自治連合会が設立した NPO 法人として、地域密着型の組織運営と地域のネットワーク力を活かした事業展開・交流促進を通じて「みんなとつながるまちづくり」を進めます。

令和4年度は、第4期指定管理期間（令和4年4月1日～令和9年3月31日）のスタートの年になります。

引き続き運営することとなった7施設を含む、指定管理8施設及び管理委託4施設では、これまで行政や地域団体等と協働して取り組んできた実績をもとに、地域活動・交流の拠点としての役割をさらに積極的に果たします。

令和元年2月以降、新型コロナウイルスの感染拡大によって、市民利用施設は、休館や利用制限、自主事業の中止など大きな影響を受けてきました。

そうした中でも、協会各施設は「新しい生活様式」に対応したサービスの提供や改善を進めており、引き続き、ウィズコロナの下で安全・安心で利用しやすい施設の管理運営に連携して取り組みます。

### (1) 地域に信頼される市民利用施設の管理運営

- ・多様な手段により、地域の特性やニーズの把握に努め、運営改善、サービス向上に取り組み、質の高いサービスを提供します。
- ・地域からの職員採用や運営協議会委員の選任により、地域密着型の施設運営を行います。

### (2) 地域交流、まちづくりへの支援

- ・地区センターが位置するエリアの連合自治会長を担当理事として配置し、5つの地区センターを核として近隣のコミュニティハウス、こどもログハウスと連携した事業を展開します。
- ・自治会町内会や地域活動団体等と協力・連携して、幅広い層を対象に魅力ある自主事業を展開します。また、協会施設合同の事業を実施します。
- ・新刊書、絵本の積極的購入により、魅力のある図書をそろえて「地域の図書館」を目指します。

### (3) 時代の変化への対応

- ・インターネット予約の利用促進やTwitter等を活用した情報発信、Wi-Fi環境の整備など一層の利用者利便向上に取り組みます。
- ・少子高齢化への対応や利用者ニーズの多様化、多文化共生の推進などに対応するため、地域団体及び近隣の施設等と連携して、誰もが利用・参加しやすい事業運営を進めます。



地区 Ce 圏域図(約 1km)

#### (4) 行政との協働事業の展開

・施設の維持管理、災害時対応、地域福祉（あいねっと）の推進など、市や区の重要施策に連携して取り組みます。また、鶴見区民祭りを始めとした地域行事等にも積極的に参加・協力します。

#### (5) 新型コロナウイルスへの対応

コロナ禍が収束するまで、横浜市の方針に基づいて感染拡大防止対策を実施するとともに、ポストコロナを見据えて交流機能の回復を図っていきます。

##### 感染拡大防止対策（例示）

- ・入館時の検温・アルコール消毒の実施、受付への飛沫防止カーテン設置
- ・利用者及び職員への感染防止の注意喚起
- ・マスクの着用、社会的距離の確保、消毒、換気の実施
- ・会議室、体育室等の利用人数制限
- ・自主事業の人数制限、会場の変更、リスクの高い事業の自粛

#### (6) 計画推進のための組織運営

・指定管理者選定で提案した収支計画に基づいて、利用料金収入や事業収入等の増加を図ります。また、協会のスケールメリットを活かして人件費や管理事務を一本化し、経費の削減と執行の効率化を進めます。

・職員配置は必要最小限とし、各職員が意欲・能力を最大限に発揮できるよう人材の育成や職場環境の整備に取り組みます。

## 2 潮田地区センター管理運営の基本方針

潮田地区センターは、主に潮田地区の住民が自主的に活動し、相互交流を深める場として利用する施設です。

潮田地区は、京浜工業地域に隣接し、歴史があり、下町気質で人情味のあるまちです。また、沖縄や南アメリカに繋がる人々が多く居住する多文化共生のまちでもあります。

一方で、平成になってからマンション等の建設が進み、新しい住民が住むようになっていきます。また、鶴見工業高校跡地に看護学校、病院、老人ホームなどが開設されて、まちが変化しています。

令和4年度においては、地域活動、多文化共生、福祉保健活動、まちづくりの拠点として地域の方に愛され親しまれる施設として、地域交流と地域のまちづくりを推進していきます。

## 3 運営体制

### (1) 人員体制

館長、副館長、主任3名、スタッフは交代制で14名、計19名で施設運営を行います。

主任以上の職員1名以上とスタッフ2名が常時勤務する体制をとります。

### (2) 個人情報保護及び研修体制

「個人情報の保護に関する法律」及び「横浜市個人情報の保護に関する条例」を遵守するよう職員研修を実施します。

個人情報の収集は必要最小限とし、適切な管理、目的外利用の禁止など指導を徹底していきます。また、職員のスキルアップのために、内部研修のほか、協会主催の研修や外部研修に積極的に参加していきます。

### (3) 緊急時の体制と対応計画

ア 鶴見区と締結した災害時の施設利用についての協定に基づき対応します。

イ 潮田交流プラザ（潮田地区センター・潮田地域ケアプラザ・国際学生会館）の防災体制の確立

合同の防災計画策定

緊急時の3館連携した対応

3館合同防災訓練（避難誘導・消火器・AED等）

ウ 緊急時には緊急時連絡網に基づき近隣在住職員がすみやかに集合できる体制を確立します。

エ 自動販売機は防災ベンダー対応機を設置するとともに、防災備蓄庫を設置

オ 地元防災拠点の運営委員（地元町会長、学校長）が本施設の運営協議会委員ですので、非常時には臨機に対応が可能な体制を確保しています。

カ 危機管理マニュアルに即し職員指導を行っていきます。

キ 不審者対策は、防犯システムの設置、小・中学校や少年補導員などとの情報交換・連絡を密にすることで対応していきます。

## 4 施設の運営計画

新型コロナウイルスの動向は、先行きが不透明です。

高齢者を中心に活動を控える方が多く、一度、離れた利用者が戻ってくるかは、予断ができません。

そこで、令和4年度は、利用者数、自主事業実施数などの量的な拡大は目指さず、質的な充実を目指します。また、小さなニーズを大切にすることにより、稼働率を向上させ、利用料金収入を確保します。

令和4年度目標 稼働率45% 利用料金収入 2,907,000円

（休館、開館時間短縮、新規予約停止等の制限がないことが前提）

### (1) 運営内容

公民館、児童館、図書館、体育館の機能のある生涯学習施設として、様々な人々が集い、交流する活動拠点となることで、地域コミュニティの醸成と地域連帯意識の形成を図ります。

ア 貸館事業

・個人利用

予約なしに無料で、気軽に利用できる貴重な場です。コロナ禍で損なわれた

交流機能の回復に努めます。

ロビー：歓談・こどもの居場所

プレイルーム：乳幼児の保護者支援

娯楽コーナー：主として、高齢者の居場所

図書コーナー：地域のミニ図書館

体育室個人利用：無料で気軽にスポーツのできる場

・団体利用

地域住民のサークル活動の場を提供します。

イ 自主事業

幅広いニーズに応えるため、多様な事業を用意します。

ウ 地域事業

潮田地区の自治連合会の活動支援、あいねっと推進、ちむどんどん横浜鶴見プロジェクトへの参画など、地域課題の解決、活性化に取り組みます。

(2) 利用促進策

ア 広報・PR

・SNSの活用、ミニコミ誌への情報提供など広報を充実

イ インターネット予約システム促進による稼働率の向上

ウ 図書コーナーの充実

・人気のある図書や絵本を購入します。(一般書200冊、絵本50冊)

・こどもの本総選挙、ビブリオバトルなど、図書コーナーの新規利用に繋がる事業を実施します。

(3) 利用者ニーズの把握とサービス向上

ア 利用者ニーズの把握

- ・受付等での利用者との日常的な意見聴取
- ・利用者アンケート、自主事業アンケート、ご意見箱、利用者会議
- ・定期的に訪問する学校関係者との意見交換
- ・地域で活動する関係者との意見交換
- ・運営協議会の意見や助言を踏まえて、施設運営に反映

イ 利用者サービスの向上

- ・インターネット予約の改善(抽選後の空室予約の改善)
- ・会議室・ロビーへのWi-Fiの導入
- ・当日、空室の会議室を学習室として開放
- ・自主事業の土曜日、日曜日に開催、メール申込
- ・多種多様な自主事業開催

(4) 横浜市重要施策に対する取組

・情報公開

館内、HPで公開

・人権尊重

スタッフの人権意識の向上、啓発

- ・ 障害者福祉政策  
合理的配慮の提供、認知症理解研修
- ・ 環境への配慮  
ルート回収への参画、ゴミの持ち帰り推進（ゴミ箱未設置）
- ・ 市内中小企業優先発注  
設備管理、清掃委託、備品購入等の優先発注
- ・ 男女共同参画  
女性の登用、男性が参加しやすい自主事業の企画実施
- ・ 多文化共生  
多文化共生のまちづくり宣言を踏まえた施設運営  
沖縄団体、ABC ジャパンなどと連携した事業実施
- ・ 読書活動推進  
図書コーナーの充実（新刊書250冊購入）
- ・ あいねっと推進支援  
潮田5地区のあいねっと推進支援
- ・ 地域の活動拠点として、他の施設とともに地域の課題や情報の共有を図る体制  
地区連合自治会等の行事への参加、意見交換  
あいねっと支援チーム会議への参加  
学校・家庭・地域連携事業実行委員会への参加、巡回する教諭との意見交換  
3施設会（国際学生会館、地域ケアプラザ、地区センター）での情報共有

## 5 自主事業計画

### (1) 基本的方針

- ・ 年齢、性別、国籍を問わず幅広い方々が参加しやすい多様な事業の実施
- ・ 自治会・町内会、保育園、学校、福祉保健センター、まちづくりなど地域の様々な団体と連携
- ・ 潮田地域ケアプラザ、国際学生会館との連携
- ・ 潮田公園コミュニティハウス、寛政中学校コミュニティハウスと連携
- ・ 子育て支援、高齢者支援、多文化共生、まちづくりなど社会貢献事業を実施
- ・ 時代や利用者のニーズの変化に対応した新規事業の実施
- ・ 適正な参加費の設定

### (2) 重点取組

- ・ 子育て支援・こどもの健全育成  
うしおだこどもフェスタ【新規】
- ・ 高齢者支援
- ・ 交流機能の回復  
潮田交流プラザ秋まつり
- ・ 地域活性化  
ちむどんどん横浜鶴見プロジェクト関連事業

## 6 施設の維持管理計画

令和4年度は、平成6年5月（1994年）の開館から28年目を迎えます。  
このため、経年劣化による建築・設備の不良が目立つようになりました。  
施設管理者点検、建築基準法第12条点検、技術相談票を活用して、適切に対処します。  
安全・快適な環境維持及び長寿命化の観点から施設の維持管理に努めます。

## 令和4年度 自主事業計画書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
成人	ホウ酸団子でゴキブリ退治	4月	1	8	8	2,000	0	2,000	無	0	0	0	共催:潮見橋地区消費生活推進員
成人	大人エアロビクス体験	4月	3	10	30	0	0	0	無	0	0	0	大人エアロメンバー募集支援
成人	国際理解講座①～留学生に学ぶマレーシアの多文化社会～	5月	1	10	10	5,000	3,000	8,000	有	300	5,000	5,000	共催:横浜市国際学生会館
成人	ベイフィルハーモニー公開リハーサル	5月	1	50	50	0	0	0	無	0	0	0	協力:ヨコハマベイフィルハーモニー
乳児と保護者	ベビーマッサージ①	5月	3	6組	36	15,000	3,000	18,000	有	800	5,000	15,000	保険料 ¥ 1500
幼児と保護者	リズム遊び①	5月	3	10組	60	27,000	8,000	35,000	有	800	9,000	27,000	協力:鶴見乳幼児福祉センター鶴見保育園 保険料 ¥ 2500
成人	簡単おやつ講座①フルーツゼリーとマドレーヌ	5月	1	8	8	5,000	8,000	13,000	有	1,000	5,000	5,000	保険料 ¥ 1000
成人	ちむどんどん! 沖縄講座	6月	2	20	40	10,000	6,000	16,000	有	300	5,000	10,000	協力:沖縄県人会・ABCジャパン
成人	鶴見の魅力を知ろう①～市電の走る街～	6月	1	20	20	5,000	6,000	11,000	有	300	5,000	5,000	協力:鶴見鉄道倶楽部
成人	季節の和菓子作り①	6月	1	8	8	5,000	8,000	13,000	有	1,000	0	0	
成人	初夏の絵手紙教室	6月	1	10	10	5,000	3,000	8,000	有	300	5,000	5,000	
自由	潮田こどもフェスタ	6月	1	50	30	0	0	0	無	0	9,000	9,000	共催:鶴見子育て個育ちフォーラム 保険料 ¥ 2500
成人	つるみみらい会議①～多文化共生の街～	7月	1	15	15	5,000	4,000	9,000	有	300	5,000	5,000	
小学生	小学生苦手チャレンジ教室～潮田版	7月	4	15	60	8,000	45,000	53,000	有	3,200	5,000	20,000	保険料 ¥ 2500
成人	潮田の休日①～映画～	7月	1	20	20	3,000	0	3,000	無	0	3,000	3,000	協力:シニア銀幕ライフ
成人	イタリアの家庭料理講座	7月	1	8	8	5,000	8,000	13,000	有	1,000	5,000	5,000	保険料: ¥ 1000
成人	鶴見の魅力を知ろう②～鶴見川～	7月	1	20	20	5,000	6,000	11,000	有	300	5,000	5,000	協力:鶴見歴史の会
小学生以上	夏休みおもしろ科学～ちりめんモンスターの謎	7月	1	10	10	5,000	3,000	8,000	有	300	5,000	5,000	協力:おもしろ科学探検工房
小学生と保護者	夏休み 親子木工教室	7月	1	10	20	0	6,000	6,000	有	600	0	0	協力:神奈川県東部建設労働組合 保険料 ¥ 1000
小学生以上	夏休み 卓球教室	8月	4	20	80	36,000	8,000	44,000	有	400	9,000	36,000	保険料: ¥ 2500
小学生	夏休み こどもバランスボール教室	8月	3	10	30	10,000	10,000	20,000	有	1,000	5,000	15,000	保険料 ¥ 2000
小学生以上	夏休み 化学講座～ヨウ素液で古米新米を見分けよう	8月	1	10	10	5,000	5,000	10,000	有	600	5,000	5,000	保険料 ¥ 500
書具悪性	こどもアドベンチャー	8月	2	60	120	0	0	0	無	0	0	0	共催:横浜サイエンスフロンティア高校
父親と未就学児	父親育児支援講座	8月	1	20	20	0	0	0	無	0	0	0	共催:潮田地域ケアプラザ
自由	夏のアンサンブルコンサート	8月	1	50	50	0	0	0	無	0	0	0	協力:ヨコハマベイフィルハーモニー
幼児と保護者	英語で遊ぼう♪	9月	1	10	10	5,000	2,000	7,000	有	300	5,000	5,000	
小学生	新学期 こどもバドミントン教室	9月	4	15	60	10,000	45,000	55,000	有	3,000	10,000	2,500	保険料 ¥ 2500
成人	大人のための朗読会	9月	1	10	10	3,000	3,000	6,000	有	300	5,000	5,000	



令和4年度 「横浜市潮田地区センター」 収支予算書兼決算書  
(R4.4.1~R5.3.31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	39,253,000		39,253,000		39,253,000	横浜市より
利用料金収入	2,907,000		2,907,000		2,907,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	338,000		338,000		338,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	601,000	0	601,000	0	601,000	
印刷代	96,000		96,000		96,000	
自動販売機手数料	504,000		504,000		504,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	1,000		1,000		1,000	
<b>収入合計</b>	<b>43,099,000</b>	<b>0</b>	<b>43,099,000</b>	<b>0</b>	<b>43,099,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>21,797,000</b>	<b>0</b>	<b>21,797,000</b>	<b>0</b>	<b>21,797,000</b>	
給与・賞金	20,167,000		20,167,000		20,167,000	館長・副館長・日給職員・時給職員19名
社会保険料	1,100,000		1,100,000		1,100,000	
通勤手当	430,000		430,000		430,000	常勤職員・日給職員・時給職員
健康診断費	40,000		40,000		40,000	常勤職員・日給職員
勤労者福祉共済掛金	60,000		60,000		60,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
<b>事務費</b>	<b>1,456,000</b>	<b>0</b>	<b>1,456,000</b>	<b>0</b>	<b>1,456,000</b>	
旅費	5,000		5,000		5,000	出張旅費
消耗品費	500,000		500,000		500,000	事務消耗品費
会議賄い費	35,000		35,000		35,000	諸費を含む
印刷製本費	0		0		0	
通信費	150,000		150,000		150,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	152,000	0	152,000	0	152,000	
横浜市への支払分	82,000		82,000		82,000	目的外使用料等
その他	70,000		70,000		70,000	リース経費等
備品購入費	60,000		60,000		60,000	
図書購入費			0		0	二一ズ対応費より支出
施設賠償責任保険	16,000		16,000		16,000	
職員等研修費	6,000		6,000		6,000	
振込手数料	7,000		7,000		7,000	
リース料	175,000		175,000		175,000	
手数料	350,000		350,000		350,000	
地域協力費	0		0		0	地域イベントの協力費等
<b>事業費</b>	<b>735,000</b>	<b>0</b>	<b>735,000</b>	<b>0</b>	<b>735,000</b>	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	735,000		735,000		735,000	
自主事業費			0		0	イベントの実施
<b>管理費</b>	<b>16,066,000</b>	<b>0</b>	<b>16,066,000</b>	<b>0</b>	<b>16,066,000</b>	
光熱水費	7,320,000	0	7,320,000	0	7,320,000	
電気料金	6,000,000		6,000,000		6,000,000	
ガス料金	30,000		30,000		30,000	
水道料金	1,290,000		1,290,000		1,290,000	
清掃費	2,400,000		2,400,000		2,400,000	日常・定期清掃費
修繕費	250,000		250,000		250,000	
機械整備費	200,000		200,000		200,000	
設備保全費	5,896,000	0	5,896,000	0	5,896,000	
空調衛生設備保守	1,410,000		1,410,000		1,410,000	
消防設備保守	110,000		110,000		110,000	
電気設備保守	1,120,000		1,120,000		1,120,000	
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000		30,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	3,226,000		3,226,000		3,226,000	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費			0		0	
<b>公租公課</b>	<b>1,014,000</b>	<b>0</b>	<b>1,014,000</b>	<b>0</b>	<b>1,014,000</b>	
事業所税			0		0	
消費税	1,014,000		1,014,000		1,014,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
<b>事務経費（計算根拠を説明欄に記載）</b>	<b>1,062,000</b>	<b>0</b>	<b>1,062,000</b>	<b>0</b>	<b>1,062,000</b>	
本部分	1,062,000		1,062,000		1,062,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
<b>二一ズ対応費</b>	<b>969,000</b>	<b>0</b>	<b>969,000</b>	<b>0</b>	<b>969,000</b>	
<b>支出合計</b>	<b>43,099,000</b>	<b>0</b>	<b>43,099,000</b>	<b>0</b>	<b>43,099,000</b>	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

令和4年度 潮田地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>(2) イ 地域特性、地域ニーズ</p> <p>①地域支援 自治連だより作成 あいねっと推進</p> <p>②多文化共生 国際理解講座 ちむどんどん横浜鶴見プロジェクト</p> <p>③子育て支援・こどもの居場所 子育て相談、はなしのお宿(絵本読み聞かせ) ロビー(第三の居場所)、七夕飾り、クリスマスツリー 絵本、児童書の充実、こどもの本総選挙</p> <p>④高齢者支援 健康づくり、社会参加促進、余暇の充実</p>			
	<p>(2) ウ 公の施設としての管理</p> <p>①親切・丁寧な対応</p> <p>②インターネットによる公平な利用予約</p> <p>③土日開催の自主事業数の増加</p> <p>④日常点検、清掃など環境整備</p>			
	<p>(4) エ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>①利用者ニーズの把握 日常的なコミュニケーション 利用者会議(年2回) 利用者アンケート(年1回)、ご意見箱 自主事業アンケート</p>			

	<p>利用者統計分析 自治連合会との意見交換 学校との意見交換 あいねっとチーム会議</p> <p>②施設運営への反映 反映方法 運営協議会（年1回） 協会事務局（随時） 館長会（毎月） 反映事項 運営改善、自主事業企画、図書購入、ニーズ対応費</p>			
	<p>（4）オ 利用者サービス向上の取組</p> <p>①インターネット予約の導入 ②会議室・ロビーへのWiFiの導入 ③自主事業のインターネット申込 ④当日、空室の会議室を学習室として開放 ⑤多種・多様な自主事業の開催</p>			
業務運営	<p>事業計画書</p> <p>（3）ア 管理運営に必要な人員、人員体制</p> <p>①館長、副館長各1人 主任3人 スタッフ（午前、午後、夜間）各2人 ②スタッフは、地域から採用</p>			
	<p>（3）ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <p>・防災計画に基づく対応 ・潮田交流プラザ防災体制 3館防災体制確立 3館合同防災訓練（年2回） ・安全、安心な施設運営、事故防止 防犯カメラ、スタッフ点検、業務日誌</p>			

<p>(4) イ 利用促進策</p> <p>①広報・PR ミニコミ誌、SNS の活用</p> <p>②利用者サービスの向上 会議室・ロビーへの WiFi 図書コーナー充実 (新刊図書年 250 冊購入)</p> <p>③魅力的な自主事業 土日開催、当日参加可能、メール申込可能</p> <p>④関係機関との連携 つるみ区民地域活動センターとの連携 (講師、チラシ) 潮田地域ケアプラザ、国際学生会館との共催 地域団体との共催</p>			
<p>(4) キ 本市重要施策に対する取組</p> <p>①情報公開 (館内、HP で公開)</p> <p>②人権尊重 (スタッフ啓発)</p> <p>③障害者福祉政策 (合理的配慮の提供、認知症理解)</p> <p>④環境への配慮 (ルート回収参加、ゴミ箱の未設置)</p> <p>⑤市内中小企業優先発注 (設備管理、清掃委託、備品等購入)</p> <p>⑥男女共同参画 (女性の登用、男性も参加しやすい事業)</p> <p>⑦多文化共生 (沖縄団体、ABC ジャパン等と連携)</p> <p>⑧読書活動推進 (図書コーナー充実)</p> <p>⑨あいねっと推進支援 (潮田地区推進会議出席)</p> <p>⑩地域の課題や情報共有を図る体制 地区連合自治会等の行事参加・意見交換 あいねっと支援チーム会議・地域の課題共有 学校・家庭・地域連携事業実行委員会 3 施設会議 (国際学生会館、ケアプラザ、地区センター)</p> <p>(5) 自主事業計画 ・多種、多様な事業 ・福祉保健センター、福祉・保健、まちづくりなどの様々な団体と連携 ・潮田地域ケアプラザ、国際学生会館と連携 ・潮田公園コミハ、寛政中コミハと連携 ・社会貢献事業の実施</p> <p>(6) 施設の維持管理計画</p> <p>①施設の維持管理 ・専門業者による保守管理及び清掃 ・職員による日常点検及び清掃</p> <p>②老朽化と修繕対応 施設管理者点検、建築基準法第 12 条点検、技術相談票によ</p>			

	るアドバイス活用			
職員育成	事業計画書 (3) イ 個人情報保護の体制と研修計画			
	・個人情報保護の体制 個人情報保護規程、方針の制定、研修実施			
	・研修体制 施設研修、法人研修、派遣研修 階層別研修、テーマ別研修			
財務	・人材育成 意向調査・面談 講師人材の育成 内部昇任制度 職員表彰制度			
	事業計画書 (6) 施設の維持管理計画における効率化の工夫 職員又は常駐設備管理者による軽易な修繕実施			
	(7) ア 収入計画の考え方 前提 休館、時間短縮、利用制限なし 稼働率 45% 利用料金収入 2,907 千円			
	(7) イ 増収策 ①利用料金収入 インターネット予約促進、新規団体の開拓による稼働率向上 ②自主事業収入 適切な参加費の設定による収入の確保 ③雑収入 利用者の回復による自動販売機収入の確保			
	(4) ウ 支出計画 10万円以上の契約の見積合わせ 内部講師活用等による自主事業費の縮減			

	(4) カ ニーズ対応費の用途 図書、利用者用備品、ワイヤレスマイク、秋まつり経費			
新 型 コ ロ ナ 感 染 症 対 応	収束するまでの間、次の対応を実施 ・ 国、県、市の基本方針に沿った感染防止対策 ・ 自主事業開催の工夫（人数制限、場所の変更）			
利用者等 の意見				

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載